

報道関係各位

2020年12月22日  
株式会社クロス・マーケティング

## 新型コロナワクチン、3割が「接種したくない」 副反応に関する適切な情報提供がカギ

－ 新型コロナウイルスワクチンに関する調査（第2回） －

株式会社クロス・マーケティング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：五十嵐 幹）は、全国20歳～69歳の男女を対象に「新型コロナウイルスワクチンに関する調査（第2回）」を実施しました。イギリスやアメリカでワクチンの接種が始まったことを受け、10月に調査したワクチンの接種意向を再び聴取。新型コロナワクチンを「すぐに接種したくない」理由や、今後どのようなことがあると接種意向が高まるのかを分析しています。

◆自主調査リリースの続きはこちらへ ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/report/life/20201222corona/>

### ■調査結果

- ✓ **新型コロナワクチン無料時の接種意向について、半数が「様子を見てから接種したい」と回答。「あまり接種したくない+絶対に接種したくない」は3割。**

前回（10月）調査時は「様子を見てから接種したい」が55%だったが、今回の調査では50%となり、5ポイントの減少。また、「すぐに接種したい」が1割未満だったのに対し、「あまり接種したくない」が前回調査時から7ポイント上昇し、2割を越えた。〈図1〉

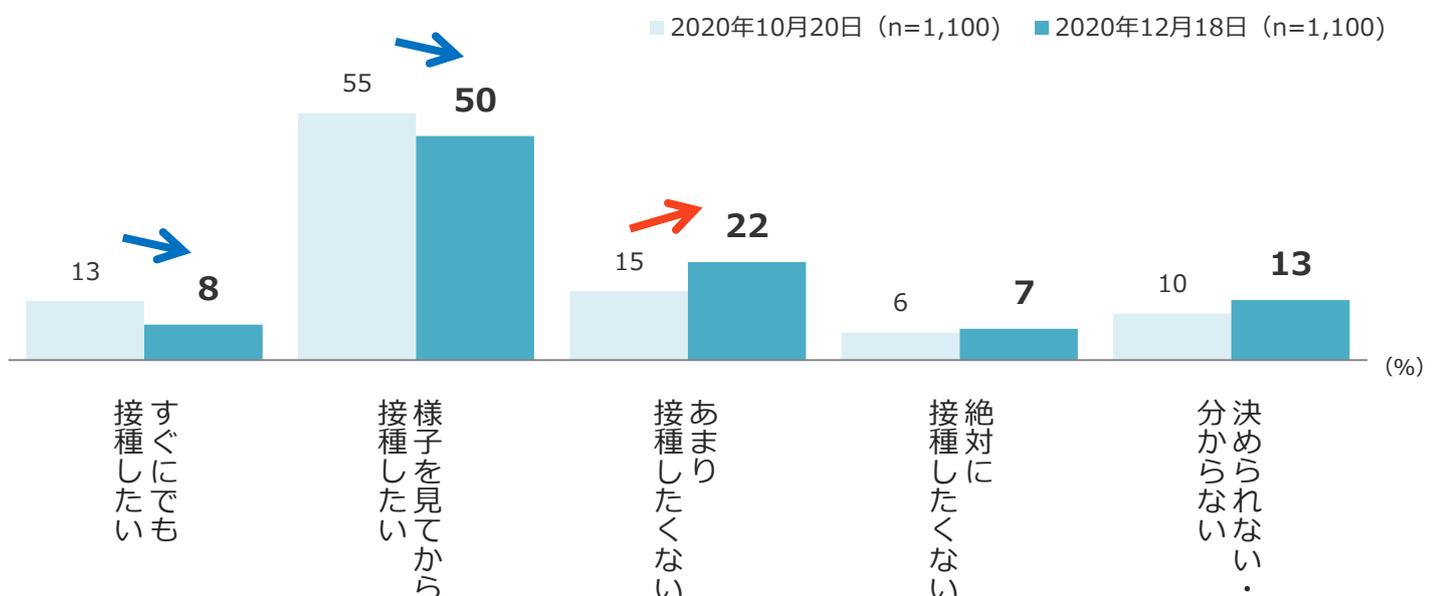
- ✓ **ワクチンをすぐに接種したくない理由は、前回調査に引き続き「接種した後の副反応が怖いから」が56%でトップ。**

トップの「接種した後の副反応が怖いから」は、前回調査時より6ポイント高い結果となった。次に、「効果があるか疑わしいから」が36%、「優先的に接種すべき人が他にいるから」が19%と続く。〈図2〉

- ✓ **ワクチンの接種意向が高まるきっかけは、「副反応の程度・種類が明確になったら」がトップ。**

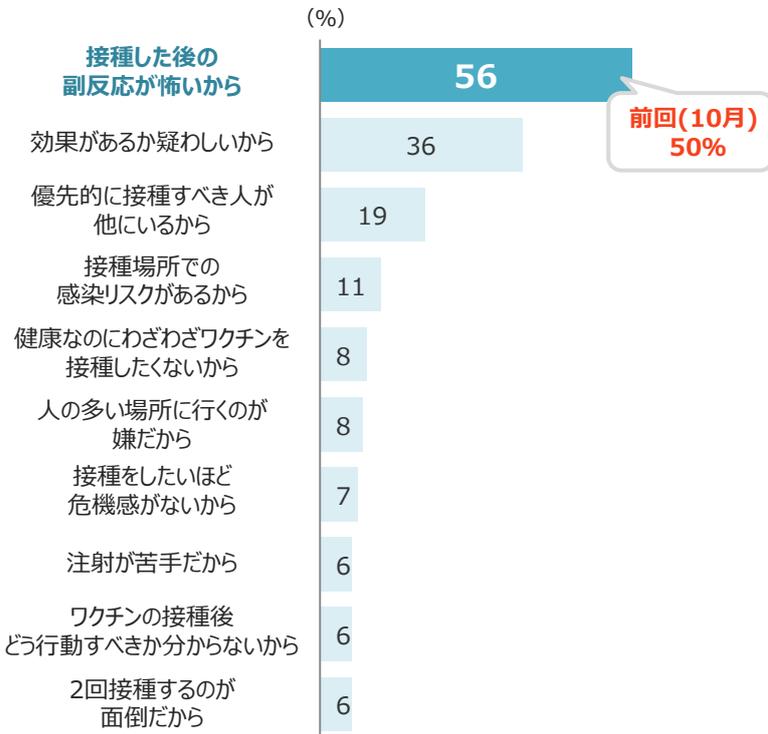
「様子を見てから接種したい」と回答した人に、どのようなことがあれば接種したいと思うようになるか聴取したところ、「副反応の程度・種類が明確になったら」が56%でトップ、「日本国内で接種が進んできたら」が48%、「副反応が発生する確率が明確になったら」が42%、「接種後の感染率の低さが確認できたら」が39%と続く。海外で接種が進んでいる中でも、副反応やウイルスに対する効能の不明確さが、「様子を見る」という結果に繋がったと思われる。〈図3〉

〈図1〉新型コロナワクチン無料時の接種意向（単一回答）



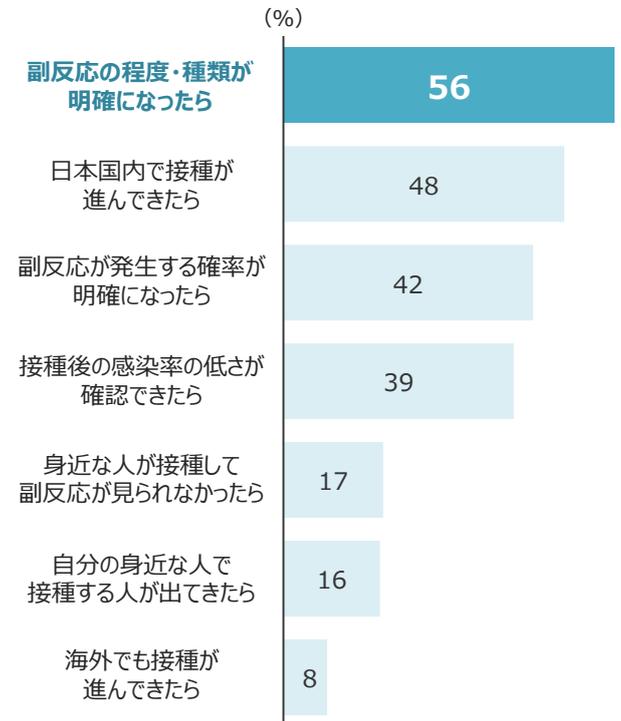
<図2> 新型コロナワクチンを「すぐに接種したくない」理由

(複数回答:「すぐに接種したい」以外を回答した人ベース:n=1,013)



<図3> どうなれば新型コロナワクチンの接種意向が高まるか

(複数回答:「様子を見てから接種したい」と回答した人ベースn=549)



クロス・マーケティング お天気指数



お天気回答理由 (抜粋)

晴れときどき曇り

前々から欲しいものがやっと買えたけど、数日後おなじものがもっと安く売られていた。

クロス・マーケティング お天気指数とは…直近1週間における人々の気分を5段階で聴取しています。(n=1,100)(女性:28歳)

■ 調査項目

- 属性設問
- 直近1週間における気分とその理由
- 新型コロナワクチンの接種意向
- 新型コロナワクチンを「すぐに接種したくない」理由
- 新型コロナワクチンの接種意向が高まる要因

◆クロス集計表のダウンロードはこちらへ ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/report/life/20201222corona/>

■ 調査概要

調査手法 : インターネットリサーチ (クロス・マーケティング セルフ型アンケートツール「QiQUMO」使用)  
 調査地域 : 全国47都道府県  
 調査対象 : 20~69歳の男女  
 調査期間 : 2020年12月18日 (金)  
 有効回答数 : 本調査1,100サンプル

※調査結果は、端数処理のため構成比が100%にならない場合があります

【会社概要】

会社名 : 株式会社クロス・マーケティング <http://www.cross-m.co.jp/>  
 所在地 : 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F  
 設立 : 2003年4月1日  
 代表者 : 代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹  
 事業内容 : マーケティングリサーチ事業

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

広報担当 : マーケティング部 TEL : 03-6859-1192 FAX : 03-6859-2275  
 E-mail : [pr-cm@cross-m.co.jp](mailto:pr-cm@cross-m.co.jp)

«引用・転載時のクレジット表記のお願い»

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。

<例> 「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」